

将来の選択肢を広げる、
自分のための挑戦を。

いまの学びが、 未来の力になる。

迷ったときこそ、
試してみる価値がある。
知ることで、次の一歩が
見えてくる。

技術士第一次試験に挑戦しよう！

技術士は、科学技術分野の専門家として社会に貢献する国家資格です。
第一次試験は、技術者としての基礎力や学ぶ意欲を試す大切なステップ。
次の可能性につなげてみませんか。

技術士第一次試験に挑戦するメリット

学ぶ意欲を試せる



どこまで理解できて
いるかを確認できます。

専門知識が身につく



幅広い分野の基礎知識に
ふれることで、
理解が深まります。

視野が広がる



さまざまな分野を学ぶことで、
考え方の幅が
広がります。

自分の可能性を探る



新しい分野にふれることで、
自分の興味や適性に
気づけることがあります。



今の自分を知り、次に進むためのヒントをつかもう。
やってよかったと思える一歩を踏み出そう。

受験に向けて知っておきたいこと

- ☒ 試験は、専門分野ごとに出題されます。
得点を得るには、自分の専門分野を決めて、
計画的に学習することが必要です。
- ☒ 実力をつけるには、継続的な学習と
過去問に取り組むことが不可欠です。
- ☒ 受験申込だけでは何も得られません。
本気で取り組んだ人だけが、
自分の成長を実感できます。



試験の実施概要や出題分野、過去問などの
詳細は、公式サイトに掲載されています。



社会を支える技術には、 考える力が必要です。



たとえば、
以下のような場面があります。

事故を防ぐには、
どう考えるか。

便利さと安全を、
どう両立するか。

限られた条件で、
何を優先するか。



このように、
技術判断が求められる
場面があります。

社会を支える技術には、
技術者の**判断**が
求められます。



その場面で活躍しているのが、
技術士です。

技術士は、
専門知識だけでなく、
さまざまな条件を踏まえて、
技術で向き合う技術者です。



その入口の一つが、
技術士第一次試験です。

技術士資格取得までの 仕組み（一例）

① 第一次試験

基礎や専門分野の
知識、適性を問う試験



② 修習技術者

（技術士補となる
資格要件を満たす者）

実務経験を積み、
技術者としての
視野を広げる期間



③ 実務経験

専門分野での
実務経験を積み、
技術を社会の中で
実践的に活かす



④ 第二次試験

専門分野における
応用力や課題解決力、
技術者としての
資質を問う試験



⑤ 技術士

各分野の課題に、
技術で向き合う
技術者

技術士は、
社会のさまざまな課題に対して、
技術の力で貢献しています。